

2023年11月14日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社谷電気工業所様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、株式会社谷電気工業所様(北海道茅部郡森町、代表取締役 吉田 好様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

会社名	株式会社谷電気工業所
所在地	北海道茅部郡森町森川町296番地20
代表者	代表取締役 吉田 好
業種	建設業(電気工事業)

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 谷電気工業所

サステナビリティ経営方針

当社は、「経営理念」や「経営ビジョン」に基づく企業活動を通じ、当社を支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当社の中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。

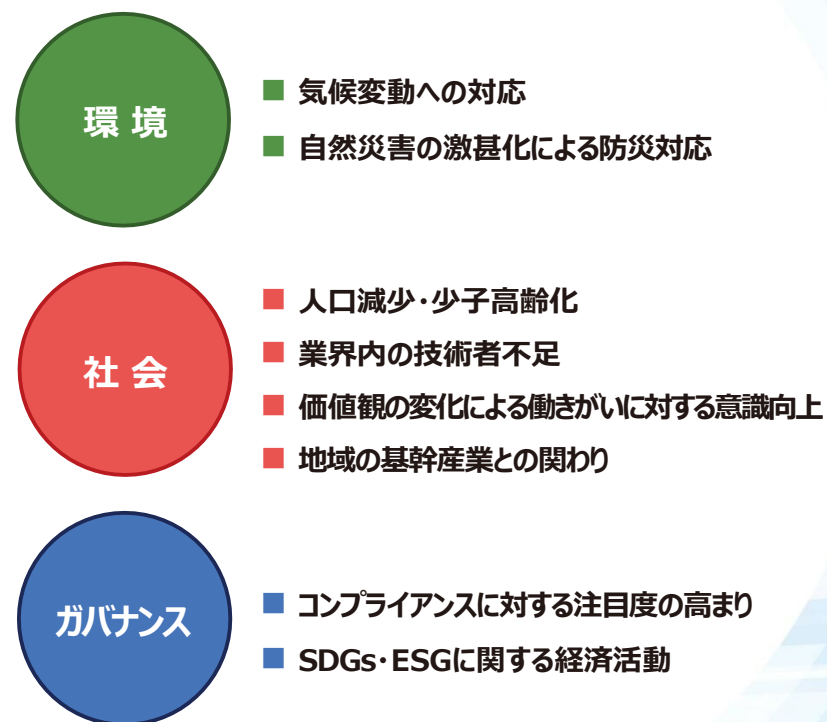
◆経営理念◆

1. 人材開発に努め、地域に必要とされる企業
2. 技術研鑽を積み、地域発展に貢献する

◆経営ビジョン◆

1. 人間力・技術力を高め、地域のリーディングカンパニーを目指します。
2. 働く全ての「ひと」が「わが社」へ「矜持」を持てる企業を目指します。

事業に影響を与える環境変化



重要課題 (マテリアリティ)

取組内容

主なステークホルダー

重要課題 (マテリアリティ)	取組内容	主なステークホルダー
1 環境負荷の低減	① LED照明の導入支援	お客様 地域社会
2 事業を通じた地域貢献	① 地域のインフラを支える体制の構築 ② 地元人材の採用	お客様 地域社会
3 従業員の働きがい向上につながる人財育成	① 幅広い資格やスキル取得に向けた支援の充実	従業員
4 コンプライアンス体制の構築	① コンプライアンスの徹底	お客様 従業員 地域社会

サステナビリティ経営への取り組み



株式会社 谷電気工業所

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

環境

当社は、地球環境問題を重要な課題の一つとして認識し、電気工事業を通じて持続可能な社会の実現に向け、環境保全および汚染の予防に取り組んでまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・ハイブリットカーの導入
- ・自社敷地への太陽光発電設備の導入
- ・お客さまのLED照明や太陽光発電設備の導入に対する補助金活用の提案・支援
- ・事業所内における廃棄物の分別化（工事現場内にて搬出する廃棄物の分別）



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
環境負荷の低減	LED照明の導入支援	・お客様へ補助金制度の活用支援などを行い普及に努める

社会・地域

当社は、持続可能な世界を目指し、企業市民としての責任を果たすために、人権を尊重し、どなたでも安心して働ける環境をつくとともに、事業を通じた社会への還元を行ってまいります。

また、地元人材の積極採用やスポーツイベント等への各種協賛・ボランティア活動を通じて、持続可能な地域社会の発展に貢献してまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・定期健康診断の実施
- ・24時間アフターメンテナンス体制の構築
- ・定期的な地域貢献事業の実施



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
事業を通じた地域貢献	地域のインフラを支える体制の構築	・24時間アフターメンテナンス体制を維持する
	地元人材の採用	・2030年までに地元の学生やポリテクセンターから5名を採用する
従業員の働きがい向上につながる人財育成	幅広いスキル取得に向けた支援の充実	・各種講習会や研修会へ参画する機会を増加する ・従業員に年1回以上の外部研修受講機会を提供する

経済・ガバナンス

当社は、経営の客観性・透明性を高め、コンプライアンス体制の強化・充実に推進することを通じて、企業価値の向上を目指します。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・デジタル技術の活用(CAD、積算ソフトなど)
- ・経営理念やSDGsの取り組みの社内共有
- ・コンプライアンス体制の構築、研修実施



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
コンプライアンスの体制構築	コンプライアンスの徹底	・コンプライアンス研修を実施を継続する

